

平成22年度〔第34期〕  
事業報告書

〔自 平成22年4月1日〕  
〔至 平成23年3月31日〕

(社)全国タイル業協会

# 事業報告書

平成22年4月1日より平成23年3月31日に至る事業の概要は、以下のとおりである。

## 1. 庶務に関する事項

### (1) 会員数の異動

会 員	期 首	増 加	減 少	期 末
メーカー会員	22	0	0	22
工事会員	253	8	11	250
商事会員	22	0	2	20
関連資材会員	14	0	0	14
団体会員	4	0	0	4
計	315	8	13	310

### (2) 役員の異動

平成22年5月21日

〔理事就任〕

川 本 隆 一	中 村 將 雄	寺 島 一 男	神 谷 宣 夫
深 谷 重 信	瀧 上 格	森 弘 尚	柴 田 悠 也
永 野 勝 昭	宇治川 博	青 木 猛 裕	松 本 晴 之
合 木 義 晴	岩 尾 慶 一	橋 本 徹	黒 田 秀 見
梅 村 卓 也	藤 本 佳 伸	水 野 雅 之	村 松 秀 美
山 田 吉 康	小 川 堅 介	森 井 康 夫	須 田 益 市
川 端 崇 且	出 川 功	荒 井 健 雄	菅 沼 誠
川 越 敬 生	船 橋 朗	中 橋 隆 文	大 井 三 成
末 永 武 豊	松 原 義 明	水 野 信 二	中 原 真 裕
米 澤 璋	廣 瀬 隆	早 田 辰比呂	川 口 勝 彦
吉 田 誠 二	小野寺 正 洋	平 田 剛	片 山 英 城
三 木 昌 生	迫 和 男	池 上 平	上 門 伸
天 池 洋 一			

〔監事就任〕

新 居 正 明	古 津 彰 宏	杉 山 義 幸
---------	---------	---------

〔理事退任〕

杉野正博	金子謙治	岡元達	中山隆司
仲里敏弘	中村務	平田雅利	伊勢康幸
渡部正孝	仲宏敏	松下豊	飯嶋守

(3) 登記

平成22年7月23日 名古屋法務局に下記理事の就任登記

川本隆一	中村將雄	寺島一男	神谷宣夫
深谷重信	淵上格	森弘尚	柴田悠也
永野勝昭	宇治川博	青木猛裕	松本晴秀
合木義晴	岩尾慶一	橋本雅徹	黒田秀美
梅村卓也	藤本佳伸	水野雅之	村松秀益
山田吉康	小川堅介	森井康夫	須田益誠
川端崇且	出川功	荒井健雄	菅沼三真
川越敬生	船橋朗	中橋隆文	大井原成裕
末永武豊	松原義明	水野信二	中川口真勝
米澤璋	廣瀬隆	早田辰比呂	川口山英
吉田誠二	小野寺正和	平池上	片山伸
三木昌生	迫和男		上門
天池洋一			

## 2. 会議に関する事項

### (1) 総 会

- 平成22年度通常総会 平成22年5月21日（於：名古屋）
  - 第1号議案 平成21年度〔第33期〕事業報告の承認に関する件
  - 第2号議案 平成21年度〔第33期〕収支決算の承認に関する件
  - 第3号議案 平成22年度〔第34期〕事業計画(案)の審議に関する件
  - 第4号議案 平成22年度〔第34期〕収支予算(案)の審議に関する件
  - 第5号議案 定款変更の承認に関する件
  - 第6号議案 任期満了に伴う役員改選に関する件
  - 第7号議案 平成22年度上期の会議及び行事日程に関する件

### (2) 理 事 会

- 第158回理事会 平成22年4月28日（書面議決）
  - 第1号議案 新規加入申込者の承認に関する件
  
- 第159回理事会 平成22年5月21日（於：名古屋）
  - 第1号議案 平成21年度〔第33期〕事業報告の承認に関する件
  - 第2号議案 平成21年度〔第33期〕収支予算の承認に関する件
  - 第3号議案 平成22年度〔第34期〕事業計画（案）の審議に関する件
  - 第4号議案 平成22年度〔第34期〕収支予算（案）の審議に関する件
  - 第5号議案 新規加入申込者の承認に関する件
  - 第6号議案 平成22年度上期の会議及び行事日程に関する件
  
- 第160回理事会 平成22年5月21日（於：名古屋）
  - 第1号議案 会長、副会長、専務理事及び常任理事の選任に関する件
  
- 第161回理事会 平成22年6月23日（書面議決）
  - 第1号議案 新規加入申込者の承認に関する件
  
- 第162回理事会 平成22年7月20日（書面議決）
  - 第1号議案 新規加入申込者の承認に関する件
  
- 第163回理事会 平成22年8月19日（於：名古屋）
  - 第1号議案 外壁自主点検結果報告及び剥離事故への対応に関する件
  - 第2号議案 10年点検対策委員会の成果物に関する件
  - 第3号議案 需要喚起事業に関する件
  - 第4号議案 Q-CAT普及に関する件

第5号議案 法人資格の区分に関する件

□第164回理事会 平成22年10月14日（於：大阪）

第1号議案 Q-CATの普及促進に関する件

第2号議案 10年点検対策委員会の成果物に関する件

第3号議案 ISO国際会議に関する件

第4号議案 平成22年度下期の日程に関する件

□第165回理事会 平成22年11月10日（書面議決）

第1号議案 新規加入申込者の承認に関する件

□第166回理事会 平成22年12月8日（書面議決）

第1号議案 新規加入申込者の承認に関する件

□第167回理事会 平成23年3月8日

第1号議案 平成23年度事業計画案の骨子に関する件

第2号議案 平成22年度事業計画、収支予算の変更に関する件

第3号議案 平成23年度収支予算案の骨子に関する件

第4号議案 一般社団法人化への移行スケジュールに関する件

第5号議案 全夕工組からの要請に関する件

第6号議案 新規加入申込者の承認に関する件

第7号議案 平成22年度通常総会の日程に関する件

### (3) 部会・委員会

業界懇談会	1回
工事部会	2回
商事部会	2回
メーカー部会	1回
需要喚起委員会	8回
Q-CAT 普及促進委員会・同WG	4回
外壁タイル打音調査実務マニュアル作成委員会	4回
その他会合等	11回

### 3. 事業の概要

本年度における事業の主なものを略記すれば下記のとおりである。

#### (1) 外壁タイルの剥落事故防止対策の推進

- 1) 当協会では毎年5月を点検月間と定め、会員が施工又は納材した3階建以上の建物についての目視点検を実施（本年度は2,595件）しているが、施工管理委員会（淵上格委員長）では、目視点検と併せ、点検によって補修又は二次点検を要すると判断された建物についての追跡調査を実施し、剥落事故等の未然防止に努めた。
- 2) 会員をはじめ施主・設計事務所等から依頼のあった剥落等の不具合を生じた建物について、施工技術研究委員会（小笠原和博委員長）より委員を派遣し、その事故原因の調査を行うとともに、これの補修方法等についてのアドバイスをを行った（本年度は34件）。
- 3) 外壁タイルの剥落事故防止を図るため、設計者・建築業者向けの技術資料「設計上の配慮事項／施工管理上の注意事項」や、標準仕様書等を活用し、正しい施工法の普及啓発に努めた。  
また、「下地コンクリートの洗浄の徹底を」のパンフレットを活用し、ゼネコン各社に対して下地コンクリートの洗浄徹底を要請した。

#### (2) 定期点検報告制度の厳格化への対応

- 1) 建築基準法第12条の改正により、定期点検報告制度が厳格化され、10年点検における特殊建築物の外壁タイル張りにおいては、全面打診等が義務化されたが、特定行政庁毎に対象となる特殊建築物の定義や検査方法等が異なり、また、調査基準・判定基準が明確でないことから、10年点検対策委員会（金子謙治委員長）において、タイル外壁の適切な調査と維持保全のために、その方法と結果判断及び対策についての考え方を整理した図書「既存建築物のタイル外壁の調査と調査結果判断について」を作成し、全国の特定行政庁等関係機関440カ所へ配布した。
- 2) 12月に発足した外壁タイル打音調査実務マニュアル作成委員会（河辺伸二委員長）において、建築基準法の定期報告制度における特殊建築物の外壁タイル張り面の全面打診に対応すべく、該当する建物における打音診断等の実務マニュアル「外壁タイル打音調査実務マニュアル」の作成を開始し、当協会会員が同マニュアルを活用し、今後大量に発生が予測される特殊建築物の10年点検に伴う補修工事に対する適正な対応を図ることにより、ユーザーのタイル離れを防止すべく検討を行った。

### (3) 外壁タイル工事の現場指導の実施

タイル工事の適正化と自主的責任を果たすため、前年度に引き続き日本下水道事業団関連の建物につき、外装タイル工事の現場指導を実施した。

### (4) 外装タイル接着剤張り（Q-CAT）の普及促進について

—昨年発足した Q-CAT の普及促進を図るため、12月に設置した Q-CAT 普及促進委員会（神谷宣夫委員長）において、Q-CAT の普及促進に向けた下記の事業を実施すべく検討を行った。

#### 1) 技能者向け説明会の開催

技能者向けに「読みやすく、より現場に即した内容」をコンセプトとした「Q-CAT 施工マニュアル」の作成を検討し、完成後に全国8支部において、タイル張り技能者並びに営業マンを対象とした Q-CAT 説明会を開催し、Q-CAT 制度と施工法についての周知を図る。

#### 2) 設計者向け説明会の開催

設計事務所を対象とした「Q-CAT パンプ」並びに「Q-CAT Q&A集」の作成を検討し、完成後に全国8支部において、地元設計者、デベロッパー、工務店等を招いての説明会を開催し、Q-CAT 制度の周知を図り、設計建物での早期採用方を促進する。

#### 3) 設計者向け「Q-CAT パンプ」並びに「Q-CAT Q&A集」の配布

設計者事務所を対象とした「Q-CAT パンプ」並びに「Q-CAT Q&A集」の作成を検討し、完成後に全国8支部より推薦された設計事務所に同図書を送付し、Q-CAT 制度についての周知を図るとともに早期採用方を促進する。

### (5) タイルの需要喚起事業の推進

需要喚起委員会（川越敬生委員長）では、下記の事業を行い、タイルの需要喚起・拡大に努めた。

#### 1) 大学出張講座の実施

昨今の若手設計者の「タイル離れ」には、大学や専修学校等において、タイルが建築材料として紹介されないために、タイルを知らないまま建築設計者やデザイナーに就いていることが大きな問題であるとし、建築系・デザイン系で学ぶ学生に対し、当協会よりタイルの専門家を講師として派遣する「タイル出張講座」を行い、意匠材、外装被覆材、機能建材としてのタイルの良さを紹介し、将来的な需要創造に繋げるべく以下の大学において出張講座を実施した。

〔大学出張講座〕

#### ①平成22年6月29日

大 学：愛知工業大学

講 師：伊藤哲也氏

- 内 容：タイルの種類と施工、合板下地へのタイルの張り実習 他
- ②平成22年7月5日  
大 学：東京理科大学工学部  
講 師：伊藤哲也氏  
内 容：タイルの基礎知識、合板下地へのタイルの張り実習 他
- ③平成22年7月14日  
大 学：東京大学工学部  
講 師：伊藤哲也氏  
内 容：タイルの歴史・基礎知識、現代のタイル建築紹介 他
- ④平成22年11月2日  
大 学：東京理科大学理工学部  
講 師：伊藤哲也氏  
内 容：タイルの基礎知識、合板下地へのタイルの張り実習 他
- ⑤平成22年12月4日  
大 学：名古屋学芸大学メディア造形学部  
講 師：川出純子氏、伊藤哲也氏  
内 容：タイルの歴史・基礎知識、合板下地へのタイルの張り実習 他
- ⑥平成22年12月7日  
大 学：京都工芸繊維大学工芸学部  
講 師：川出純子氏  
内 容：タイルの歴史・基礎知識、現代のタイル建築紹介 他
- ⑦平成23年1月13日  
大 学：関西大学  
講 師：伊藤哲也氏  
内 容：タイルの歴史・基礎知識、現代のタイル建築紹介 他
- ⑧平成23年1月29日  
大 学：町田ひろこインテリアアカデミー  
講 師：酒井渉氏  
内 容：タイルの歴史・基礎知識、現代のタイル建築紹介 他

## 2) 支部交流会の開催

各支部に対し、需要喚起活動に対する理解と協力を求めるべく、需要喚起委員が直接支部を訪問し、需要喚起事業の進捗状況等の活動報告を行うとともに、各支部で行われている独自の需要喚起活動に対する運営面での協力体制を図るべく、支部交流会を下記のとおり開催した。

- ①平成22年10月27日 関東支部（於：こくほ21）  
②平成22年10月28日 北海道支部（於：札幌サンプラザ）

### 3) 商業空間施工例集の頒布

建築設計・デザイン事務所や工務店、建築科学生に対し、商業空間におけるタイル施工の実例を紹介し、これらの部位における需要創造を図るべく、商業空間の最新デザイン傾向とタイルをテーマにした施工例集「タイルで演出する魅力ある商業空間」を発刊し、設計事務所等に配布するとともに、展示会や各種講演会において活用した。

### 4) 住宅展示場でのPRによる啓発

前年度に引き続き、関東（ハウジングプラザ横浜、幕張ハウジングパーク）、近畿（千里、中百舌鳥、伊丹の各ABCハウジング）の住宅展示場において、タイルPR用小冊子「TILE STYLE」を設置し、展示場の来場者に配布した。

### 5) タイル110番の運営

前年度に引き続き、フリーダイアルによる「タイル110番」を運営し、ユーザーからのタイルに対する質問・要望等に応えるとともに、希望者には小冊子等を配布した。

### 6) ホームページのリニューアル並びに運営

当協会のホームページ「TILE-NET（URL：<http://www.tile-net.com>）」の充実を図るため、タイル施工例の拡充、会員専用サイト内に剥離事故速報や事故調査レポート、種々の協会活動・情報提供を掲載する等、リアルタイムでの情報開示を行った。

また、電子メールによるユーザーからの質問、要望等、本年度は63件につき対応を行った。

## (6) 労務対策の推進

国土交通省では、第一線で「ものづくり」に直接従事している建設技能者の中から、特に優秀な技能・技術を持ち、後進の指導・育成に多大な貢献をしている者を国土交通大臣が表彰する「建設マスター（優秀施工者国土交通大臣顕彰）」を実施しているが、本年度は当協会から推薦の竹村裕美氏（榊平田タイル）、山本雅巳氏（榊タイレック）の2氏が受賞した。

また、タイル張り技能者の社会的地位の高揚と技術水準の向上を図るため、当協会の優秀技能者表彰を実施し、各支部より推薦された技能者36名を表彰した。

<支部名>	<優秀技能者数>
北海道支部	4名
東北支部	2名
関東支部	14名
中部支部	3名

近畿支部	8名
中国支部	1名
四国支部	3名
九州・沖縄支部	1名
(合計)	36名

#### (7) 日本建築学会への協力

日本建築学会では、「材料・施工委員会」に「タイル工事小委員会」(河辺伸二委員長)を設置し、「JASS19タイル張り工事標準仕様書」の改訂作業を行ったが、当協会から3名の委員を派遣し、これに協力した。

#### (8) ALCパネル現場タイル張り指針説明会の開催

日本建築仕上学会では、仕上げに関する様々な分野についての自主・受託研究、学術講演会、セミナー、海外視察等の事業を行っているが、今年度は当協会から委員を派遣し協力を行った「ALCパネル現場タイル張り指針・同解説」が改訂されたことから、この発刊に合わせ講習会を東名阪において開催した。

- ①東京会場 平成22年5月24日 建築会館ホール
- ②大阪会場 平成22年6月21日 大阪府商工会館
- ③名古屋会場 平成22年6月28日 安保ホール

#### (9) 技能五輪への協力

中央職業能力開発協会では、若年技能者の技術・技能向上を図るための技能五輪全国大会を毎年実施しており、本年度も平成22年10月22日から25日迄の4日間、神奈川県横浜市において「第48回技能五輪全国大会」を開催したが、当協会も瀧山有二氏(株愛知)氏を競技委員として派遣するなど、これに協力した。

タイル張り競技の入賞者については次のとおり。

厚生労働大臣賞	金賞	大見弘一選手	(有)石井工業	埼玉県
	銀賞	柏原貴徳選手	炭平コーポレーション(株)	長野県
	銅賞	金城勇太選手	(有)中タイル工業	埼玉県

なお、次回の第49回技能五輪全国大会は、平成23年12月16日~19日、静岡県において開催される予定である。

#### (10) 建設業労働災害防止協会への協力

建設業労働災害防止協会では、建設業における労働災害の防止には、工事を直接施工する専門工事業者の、積極的な安全衛生管理活動の実施が不可欠であるとし、厚生労働省の委託を受けて、「専門工事業安全管理活動等促進事業」を実施しているが、平成21年度から3年間、「煉瓦積・タイル張工事事業」が「指定業種」

となったことから、タイル工事業についての安全衛生教材（「危険性・有害性等の調査マニュアル」）を作成することとなった。当協会では清水真人（不二窯業(株)）、橋本悟（ハシモ(株)）の両氏を、前年度に引き続き教材作成WG委員会の委員として派遣する等、同事業の推進に協力した。

#### （1 1）タイル張り技能検定への協力

厚生労働省では、技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図るため、136職種を対象に技能検定を実施している。検定の試験問題の作成は、中央職業能力開発協会内に設置された中央技能検定委員会において行われているが、当協会も委員を派遣する等これに協力した。

また、検定試験は毎年6月から9月の間に各都道府県で実施されているが、当協会も委員を派遣しこれに協力した。

なお、厚生労働省に「タイル張り専門調査委員会」が設置され、技能検定2級実技課題の見直しが行われたが、当協会から2名の委員を派遣し、これに協力した。

#### （1 2）(社)建設産業専門団体連合会（建専連）への協力

建専連では、建設産業における構成員の地位確立と諸課題の解決のため、国土交通省及び各地方整備局との意見交換会をはじめ各種の事業を推進したが、当協会もこれに協力した。

また、地方整備局ごとに設立された各地区の建専連の理事に当協会各支部長が就任し、地区活動にも協力した。

なお、建専連主催の「平成22年度(社)建設産業専門団体連合会全国大会」が、平成22年11月16日に日本消防会館 ニッショーホールにおいて約1,000名の参加のもとに『「建設産業に求められるもの」～技能・技術・経営に優れた企業が生き残れる環境づくり～』をテーマとして開催され、当協会からもこれに参加したほか、事務局より運営スタッフを派遣するなど、これに協力した。

#### （1 3）ものづくり大学への協力

ものづくり大学では、毎年1～2年生にタイルの材料の講義及び施工（実技）の実習を行っているが、当協会は、瀧山有二（(株)愛知）、横井長夫（(株)アベルコ）、織田健一郎（マルニシテグラ(株)）、金澤久雄（(有)金澤タイル工業所）の各氏を実技実習の講師として派遣し、また講義の教材としてタイル手帖を提供するなど、これに協力した。

#### （1 4）セーフティネット保証（5号）の対象業種の指定について

セーフティネット保証（5号）の対象業種として、タイル業界における製、販、工の各業種がこれの業種指定を受け、金融の円滑化（関連中小企業者は、通常の

枠【普通保証2億円、無担保保証8千万円等】に加えて、さらに別枠で、普通保証2億円、無担保保証8千万円等の保証の利用が可能となるほか、割安な保証料で保証を受けることが出来るようになる)が図られたが、同制度が平成23年3月末で期限切れとなることから、次年度においても引き続き会員の金融円滑化を図るべく、同指定の延長要請を行った。

#### (15) 国土交通省の地方整備局幹部との意見交換会

前年度に引き続き、各地方整備局と各専門工事業団体の支部長等との意見交換会が開催されたが、当協会も各支部長等が参加し、意見具申を行った。

#### (16) 建設産業共同教育訓練協議会への参加

前年度に引き続き、建設産業共同訓練協議会に参加し、静岡県富士宮市の専門工事業者共同の教育訓練施設「富士教育訓練センター」の利用につき検討を行った。

#### (17) PL（製造物責任）法への対応策の推進

前年度に引き続き、「タイルPL保険」に団体加入するとともに、PL委員会（青木猛裕委員長）において、PL法施行後の事故発生状況の把握と事故の未然防止を図るための種々の検討を行った。

因みに、本年度は3件の該当事故が発生した。

#### (18) 業界懇談会の開催

全国の製・販・工の代表による業界懇談会を開催し、業界の直面している問題点の抽出とこれの解決に努めた。

#### (19) 定款変更の実施

経費節減のため、東京事務所を東京都港区虎ノ門から東京都新宿区市谷田町に移転すべく、経済産業省に定款変更の申請を行った結果、平成23年1月26日に認可された。

#### (20) 全国タイル業厚生年金基金への加入促進

前年度に引き続き、会員各社の従業員の福利・厚生の実現を図ることを目的とした全国タイル業厚生年金基金への加入を促進し、平成23年3月31日現在の加入者は87事業所、1,444名となった。

#### (21) タイル施工用器具及び施工要領書等の頒布

前年度に引き続き、施工用マスク、接着テスター及び各種施工要領書の頒布を行い、施工法等の普及促進に努めた。

**(22) 会報「セラミック建材」の発行**

当協会の会報「セラミック建材」を編さんし、会員及び建築業界など広範に配布した。

**(23) その他**

各般にわたる調査、企画、建言、答申を行い、随時必要な措置を講じ、当協会の使命達成に努力した。

## 4. 市況の概況

### (1) 生産

平成 22 年における陶磁製タイルの生産は、約 2,111 万㎡となっている。  
この生産数額は前年と比較し、数量で 8%の減少となっている。

〔第 1 表【1】生産 参照〕

品種別のタイルの生産の対前年比は、次のとおりである。

内装タイル	95%
モザイクタイル	91%
外装タイル	91%
床タイル	94%
合 計	92%

品種別のタイルの生産は、数量ベースでモザイクタイル、外装タイルが共に 9%の減少となった他、内装タイルが 5%、床タイルも 6%の減少となった。  
タイル合計では前年比 8%の減少となった。

### (2) 出荷

平成 22 年における陶磁製タイルの出荷は、約 2,042 万㎡、464 億円で、前年に比較し、数量では 8%、金額で 10%の減少となった。

〔第 1 表【2】出荷 参照〕

品種別のタイルの出荷の対前年比は、次のとおりである。

(括弧内は金額比)

内装タイル	95% (90%)
モザイクタイル	84% (79%)
外装タイル	103% (96%)
床タイル	98% (90%)
合 計	92% (90%)

— 昨年は未曾有の景気低迷によって新設住宅着工数も 78 万戸(対前年 28%減)まで落ち込んだが、昨年はやや持ち直し、81 万戸(対前年 3%増)となった。

国内タイル需要の過半を占めるモザイクタイルに関係の深い新設マンション着工戸数は平成 21 年の 7 万 7 千戸から 9 万 1 千戸(18%増)となり、市況の回復傾向を示している。

しかしながら、住宅着工からタイル需要まではタイムラグがあることから、平成 22 年のタイルの出荷は、前年と比較して出荷数量で 8%、金額で 10%の減少と

なった。

品種別に見ても、マンション外壁への需要が大半を占めるモザイクタイルは、数量で 16%（金額で 21%）と激減したが、外装タイルは数量で増加に転じ、3% 増（金額で 4% 減）となった。

内装タイルは数量で 5% 減（金額で 10% 減）、床タイルが数量 2% 減（金額で 10% 減）となった。

また、国内需要（国内出荷と輸入の合算）に占める国内出荷は、数量で 64%（金額で 79%）となり、輸入タイルの占めるウェイトが高くなっている。

### （3）輸 出

平成 22 年における陶磁製タイルの輸出は、約 170 万㎡、約 35 億円で、前年に比較し、数量で 20%、金額で 18% の大幅な増加となっている。

〔第 2 表 貿易統計 参照〕

品種別のタイルの輸出数額の対前年比は、次のとおりである。

	数 量	金 額
モザイクタイル	147%	137%
そ の 他	84%	100%
合 計	120%	118%

本年のタイルの輸出は、輸出全体の 5 割を超えるモザイクタイルが、数量ベースで前年比 47% の増加（金額で 37% の増加）となった。

一方、その他のタイルは数量では前年比 26% の減少となったものの、金額では横這いとなった。

仕向地別の数量を見ると、モザイクタイルは、多くの国で輸出が増加し、主力の香港向けは 56%（金額 76%）と、大幅な増加となった他、2 位のアメリカ向けも、19%（23%）の増加となった。また、台湾向け 119%（91%）、中国向け 197%（53%）と主要国への出荷は増加している。

その他のタイルも、香港向けが数量で 19%（金額 19%）、アメリカ向けが 65%（63%）と増加したが、台湾向けは 61%（65%）の減少、中国向けも 60%（12%）の減少となった。

### （4）輸 入

平成 22 年における陶磁製タイルの輸入は、施釉品が約 693 万㎡、67 億円、無釉品が約 473 万㎡、57 億円で、合計で約 1,169 万㎡、125 億円となっており、前年に比し数量で 6% 増加、金額で 1% の減少となっている。

〔第 3 表 貿易統計 参照〕

品種別のタイルの輸入数額の対前年比は、次のとおりである。  
(括弧内は金額比)

施釉タイル	106% (100%)
無釉タイル	107% (99%)
合 計	106% (99%)

本年のタイルの輸入は、数量ベースで前年比6%の増加（金額では1%の減少）となり、大きく落ち込んだ昨年と比べ、幾分戻ってきている。

これを国別で見ると、トップの中国が数量で約864万㎡（5%増）、金額で79億円（前年横這い）となり、また、第2位以下のイタリア、フィリピンを始めとして、他国からの輸入も増加した。

しかし輸入全体に占める中国の輸入量は数量74%、金額63%で、前年に引き続き、大きなシェアを占めている。

[第1表]

## 陶磁製タイルの生産出荷統計

## 【1】生 産

品 種	単 位	年 別		前年比	生産比率
		平成 21 年	平成 22 年	%	%
モザイクタイル	千㎡	11,105	10,089	91	48
外装タイル	千㎡	3,931	3,562	91	17
床タイル	千㎡	4,976	4,681	94	22
内装(壁)タイル	千㎡	2,916	2,781	95	13
合 計	千㎡	22,928	21,113	92	100

## 【2】出 荷

品 種	単 位	年 別		前年比	出荷比率
		平成 21 年	平成 22 年	%	%
モザイクタイル	千㎡	11,091	9,299	84	45
	百万円	14,516	11,503	79	25
外装タイル	千㎡	4,532	4,670	103	23
	百万円	16,221	15,635	96	33
床タイル	千㎡	4,163	4,088	98	20
	百万円	13,845	12,430	90	27
内装(壁)タイル	千㎡	2,491	2,361	95	12
	百万円	7,560	6,817	90	15
合 計	千㎡	22,277	20,418	92	100
	百万円	52,142	46,385	90	100

## 【3】在 庫

品 種	単 位	年別		前年比
		平成 21 年	平成 22 年	%
モザイクタイル	千㎡	4,140	3,033	73
外装タイル	千㎡	2,564	2,409	94
床タイル	千㎡	2,383	2,181	92
内装(壁)タイル	千㎡	1,122	835	74
合 計	千㎡	10,209	8,458	83

〔第2表〕

## 陶磁製タイル輸出統計

## 【1】モザイク

単位：数量＝SM 金額＝千円

国名	平成21年				平成22年			
	数量	前年比	金額	前年比	数量	前年比	金額	前年比
大韓民国	26,313	98	82,384	60	41,211	157	106,838	130
中国	33,298	110	53,898	56	98,797	297	82,540	153
台湾	46,030	158	59,987	145	100,689	219	114,494	191
香港	340,332	64	313,640	53	530,540	156	552,362	176
マカオ	33,149	111	30,857	101	33,585	101	30,252	98
ベトナム	270	2	296	1	2,053	760	3,360	1135
ブルネイ	452	91	701	90	155	34	296	42
シンガポール	48,120	52	102,838	55	56,519	117	117,937	115
マレーシア	158	10	316	5	1,518	961	3,636	1151
インドネシア	-	-	-	-	-	-	-	-
フィリピン	420	13	2,910	51	2,201	524	3,187	110
アラブ首長国	9,325	90	12,257	63	6,236	67	11,666	95
アジア州その他 (アジア州合計)	8,754	297	38,651	348	4,422	51	22,557	58
	546,621	71	698,735	60	877,926	161	1,049,125	150
オーストラリア	3,411	42	13,827	57	4,397	129	17,077	124
ニュージーランド	-	-	-	-	-	-	-	-
フィジー	729	22	1,510	23	-	-	-	-
大洋州その他 (大洋州合計)	-	-	-	-	-	-	-	-
	4,140	36	15,337	50	4,397	106	17,077	111
アメリカ	211,752	65	603,383	75	252,847	119	743,421	123
カナダ	6,035	20	23,809	48	7,111	118	31,148	131
北アメリカ州その他	-	-	-	-	162	-	1,508	-
(北アメリカ州合計)	217,787	60	627,192	73	260,120	119	776,077	124
(南アメリカ州)合計	-	-	-	-	-	-	-	-
フィンランド	-	-	-	-	440	-	2,132	-
ドイツ	11,608	39	41,860	40	16,194	140	58,360	139
イタリア	4,448	52	18,905	51	13,329	300	49,900	264
イギリス	7,796	70	25,236	79	4,290	55	13,772	55
欧州その他	6,548	50	19,342	28	6,177	94	24,295	126
(欧州合計)	30,400	46	105,343	41	40,430	133	148,459	141
南アフリカ	-	-	-	-	-	-	-	-
アフリカ州その他	6,222	1,244	11,176	757	-	-	-	-
(アフリカ州合計)	6,222	1,244	11,176	757	-	-	-	-
合計	805,170	66	1,457,783	63	1,182,873	147	1,990,738	137

(注) 大型3インチも含む

(集計期間：平成21年1月～平成22年12月)

【2】その他

単位：数量＝SM 金額＝千円

国名	平成21年				平成22年			
	数量	前年比	金額	前年比	数量	前年比	金額	前年比
大韓民国	75,528	62	280,465	99	99,852	132	361,887	129
中国	142,180	171	199,184	122	57,379	40	175,802	88
台湾	196,608	65	492,857	76	76,370	39	171,146	35
香港	123,151	30	257,793	38	146,892	119	306,788	119
マカオ	890	-	2,353	-	-	-	-	-
ベトナム	2,839	-	9,324	-	19,945	703	61,883	664
ブルネイ	-	-	-	-	-	-	-	-
シンガポール	16,104	648	51,363	518	18,025	112	55,895	109
マレーシア	1,409	50	12,977	194	311	22	4,185	32
インドネシア	9	53	813	37	-	-	-	-
フィリピン	3,997	120	6,771	79	8,354	209	20,802	307
アラブ首長国	3,598	25	11,935	26	388	11	3,190	27
アジア州その他	5,273	61	18,235	38	28,706	544	61,529	337
(アジア州合計)	571,586	61	1,344,070	71	456,222	80	1,223,107	91
オーストラリア	3,817	321	22,416	514	5,033	132	23,571	105
ニュージーランド	577	89	2,808	95	627	109	2,994	107
フィジー	25	-	257	-	-	-	-	-
大洋州その他	-	-	-	-	1,013	-	6,867	-
(大洋州合計)	4,419	179	25,481	148	6,673	151	33,432	131
アメリカ	25,878	45	117,668	45	42,700	165	191,965	163
カナダ	1,768	510	12,208	429	888	50	7,712	63
北アメリカ州その他	-	-	-	-	12	-	459	-
(北アメリカ州合計)	27,646	48	129,876	50	43,600	158	200,136	154
(南アメリカ州)合計	-	-	-	-	-	-	-	-
フィンランド	-	-	-	-	1,026	-	2,274	-
ドイツ	1,307	481	2,667	126	403	31	11,309	424
イタリア	1,331	-	7,893	-	6,640	499	60,051	761
イギリス	-	-	-	-	134	-	1,441	-
欧州その他	3,416	31	28,172	55	2,602	76	16,850	60
(欧州合計)	6,054	53	38,732	72	10,805	178	91,925	237
南アフリカ	-	-	-	-	-	-	-	-
アフリカ州その他	2,879	158	5,312	331	1	0	302	6
(アフリカ州合計)	2,879	158	5,312	331	1	0	302	6
合計	612,584	60	1,543,471	69	517,301	84	1,548,902	100

(集計期間：平成21年1月～平成22年12月)

【3】(【1】+【2】)合計

単位：数量＝SM 金額＝千円

国名	平成21年				平成22年			
	数量	前年比	金額	前年比	数量	前年比	金額	前年比
大韓民国	101,841	68	362,849	86	141,063	139	468,725	129
中国	175,478	154	253,082	97	156,176	89	258,342	102
台湾	242,638	73	552,844	80	177,059	73	285,640	52
香港	463,483	50	571,433	45	677,432	146	859,150	150
マカオ	34,039	114	33,210	109	33,585	99	30,252	91
ベトナム	3,109	21	9,620	34	21,998	708	65,243	678
ブルネイ	452	47	701	58	155	34	296	42
シンガポール	64,224	68	154,201	78	74,544	116	173,832	113
マレーシア	1,567	36	13,293	105	1,829	117	7,821	59
インドネシア	9	0	813	5	-	-	-	-
フィリピン	4,417	67	9,681	68	10,555	239	23,989	248
アラブ首長国	12,923	52	24,192	37	6,624	51	14,856	61
アジア州その他	14,027	121	56,886	97	33,128	236	84,086	148
(アジア州合計)	1,118,207	65	2,042,805	67	1,334,148	119	2,272,232	111
オーストラリア	7,228	78	36,243	127	9,430	130	40,648	112
ニュージーランド	577	89	2,808	95	627	109	2,994	107
フィジー	754	23	1,767	27	-	-	-	-
大洋州その他	-	-	-	-	1,013	-	6,867	-
(大洋州合計)	8,559	62	40,818	85	11,070	129	50,509	124
アメリカ	237,630	62	721,051	68	295,547	124	935,386	130
カナダ	7,803	25	36,017	69	7,999	103	38,860	108
北アメリカ州その他	-	-	-	-	174	-	1,967	-
(北アメリカ州合計)	245,433	59	757,068	67	303,720	124	976,213	129
(南アメリカ州)合計	-	-	-	-	-	-	-	-
フィンランド	-	-	-	-	1,466	-	4,406	-
ドイツ	12,915	43	44,527	41	16,597	129	69,669	156
イタリア	5,779	68	26,798	73	19,969	346	109,951	410
イギリス	7,796	70	25,236	79	4,424	57	15,213	60
欧州その他	9,964	41	47,514	39	8,779	88	41,145	87
(欧州合計)	36,454	47	144,075	46	51,235	141	240,384	167
南アフリカ	-	-	-	-	-	-	-	-
アフリカ州その他	9,101	392	16,488	535	1	0	302	2
(アフリカ州合計)	9,101	392	16,488	535	1	0	302	2
合計	1,417,754	64	3,001,254	66	1,700,174	120	3,539,640	118

(集計期間：平成21年1月～平成22年12月)

〔第3表〕

## 陶磁製タイル輸入統計

単位：数量＝SM 金額＝千円

		平成21年				平成22年				
		数量	前年比	金額	前年比	数量	前年比	金額	前年比	
無釉 タイル	韓国	4,295	72	9,921	96	6,835	159	17,709	179	
	台湾	25,888	137	28,549	133	19,756	76	29,696	104	
	中国	3,341,603	89	3,508,577	80	3,591,517	107	3,456,060	99	
	タイ	46,945	68	62,268	63	52,051	111	67,478	108	
	インドネシア	6,426	68	7,797	63	8,542	133	10,595	136	
	フィリピン	157,489	98	661,487	103	168,406	107	646,413	98	
	マレーシア	111,747	121	97,063	111	85,822	77	70,310	72	
	イタリア	465,775	70	948,660	57	513,108	110	984,160	104	
	スペイン	56,198	66	97,795	43	35,582	63	57,558	59	
	フランス	932	90	4,360	20	807	87	2,805	64	
	アメリカ	7,266	361	34,989	293	2,795	38	12,529	36	
	エジプト	72,961	51	150,155	60	88,794	122	155,234	103	
	小計	4,419,181	86	5,809,368	75	4,726,241	107	5,746,714	99	
施釉 タイル	モザイク	イタリア	5,236	823	14,290	157	1,708	33	11,106	78
		スペイン	-	-	-	-	-	-	-	-
		中国	28,955	58	38,527	74	21,217	73	26,437	69
		タイ	64	52	498	192	127	198	895	180
		小計	34,851	63	55,924	68	23,806	68	40,426	72
	その他	イタリア	688,053	60	1,290,474	50	721,826	105	1,241,423	96
		スペイン	199,269	84	317,841	67	162,885	82	239,346	75
		ドイツ	5,980	94	17,508	80	4,424	74	12,465	71
		イギリス	5,078	41	5,980	28	273	5	3,459	58
		ポルトガル	22,386	86	24,498	84	34,419	154	24,072	98
		韓国	21,023	54	14,733	41	22,382	106	29,838	203
		台湾	40,057	57	81,373	36	50,425	126	81,837	101
		中国	4,822,732	90	4,401,958	86	5,023,251	104	4,430,700	101
		タイ	418,719	88	243,729	78	570,308	136	305,223	125
		インドネシア	55,484	59	44,160	50	79,790	144	64,148	145
		エジプト	93,655	120	114,421	98	77,305	83	75,591	66
		ブラジル	20,502	63	23,034	64	21,467	105	23,808	103
		小計	6,532,375	85	6,723,183	73	6,936,419	106	6,712,869	100
		輸入タイル合計		10,986,407	85	12,588,475	74	11,686,466	106	12,500,009

資料：財務省貿易統計

(集計期間：平成21年1月～平成22年12月)

〔第4表〕

## 乾式工法用タイルの出荷数量の推移

単位:m<sup>2</sup>、%

区分	合計		引っ掛け工法		接着剤張り工法		パネル工法	
		前年比 増減		前年比 増減		前年比 増減		前年比 増減
平成 9年	2,100,366	-	1,658,366	-	361,000	-	81,000	-
平成10年	2,415,136	15.0	1,263,088	△ 23.8	707,000	95.8	445,048	449.4
平成11年	2,065,300	△ 14.5	1,360,964	7.7	448,512	△ 36.6	255,824	△ 42.5
平成12年	2,687,940	30.1	1,348,322	△ 0.9	631,949	40.9	707,669	176.6
平成13年	2,957,900	10.0	1,268,886	△ 5.9	881,122	39.4	807,892	14.2
平成14年	2,687,274	△ 9.1	1,226,557	△ 3.3	580,112	△ 34.2	880,605	9.0
平成15年	2,553,642	△ 5.0	1,102,106	△ 10.1	573,576	△ 1.1	877,960	△ 0.3
平成16年	4,028,191	57.7	984,711	△ 10.7	2,149,488	274.8	893,992	1.8
平成17年	3,955,569	△ 1.8	866,804	△ 12.0	2,275,242	5.9	813,523	△ 9.0
平成18年	3,861,552	△ 2.4	816,474	△ 5.8	2,354,510	3.5	690,568	△ 15.1
平成19年	3,786,725	△ 4.3	850,288	△ 1.9	2,425,088	6.6	511,349	△ 37.1
平成20年	3,480,506	△ 8.1	776,125	△ 8.7	2,421,228	△ 0.2	283,153	△ 44.6
平成21年	2,812,145	△ 19.2	564,636	△ 27.2	2,105,009	△ 13.1	142,500	△ 49.7
平成22年	2,711,399	△ 3.6	477,894	△ 15.4	2,076,015	△ 1.4	157,490	10.5
平成21年1月	236,433	△ 10.0	40,937	△ 24.3	181,076	△ 2.4	14,420	△ 37.3
2月	258,486	△ 14.3	40,763	△ 25.3	200,713	△ 6.2	17,010	△ 48.3
3月	239,306	△ 6.2	39,442	△ 30.4	182,484	5.8	17,380	△ 32.8
4月	197,197	△ 25.4	38,809	△ 36.4	144,388	△ 16.6	14,000	△ 53.7
5月	187,487	△ 26.7	45,336	△ 34.4	138,011	△ 17.1	4,140	△ 79.6
6月	234,178	△ 19.7	54,200	△ 24.5	169,448	△ 14.1	10,530	△ 53.5
7月	250,926	△ 26.8	49,789	△ 32.9	188,737	△ 22.1	12,400	△ 53.1
8月	276,184	6.3	49,137	24.6	213,297	8.0	13,750	△ 39.8
9月	247,067	△ 26.7	55,684	△ 39.4	179,653	△ 19.7	11,730	△ 44.8
10月	230,292	△ 33.3	54,588	△ 33.2	167,384	△ 29.3	8,320	△ 69.1
11月	240,420	△ 20.7	47,397	△ 28.6	183,523	△ 16.6	9,500	△ 42.7
12月	213,350	△ 18.6	48,555	△ 11.9	155,475	△ 19.3	9,320	△ 34.3
平成22年1月	213,181	△ 9.8	35,693	△ 12.8	167,888	△ 7.3	9,600	△ 33.4
2月	209,901	△ 19.0	38,341	△ 5.9	161,140	△ 19.9	10,420	△ 38.7
3月	200,495	△ 16.2	39,148	△ 0.7	154,007	△ 15.6	7,340	△ 57.8
4月	161,828	△ 17.9	23,899	△ 38.4	132,289	△ 8.4	5,640	△ 59.7
5月	165,851	△ 11.5	31,944	△ 29.5	128,537	△ 6.9	5,370	29.7
6月	201,619	△ 13.9	39,024	△ 28.0	157,935	△ 6.8	4,660	△ 55.7
7月	233,522	△ 6.9	41,043	△ 17.6	182,649	△ 3.2	9,830	△ 20.7
8月	255,074	△ 7.6	35,078	△ 28.6	199,856	△ 6.3	20,140	46.5
9月	238,703	△ 3.4	39,584	△ 28.9	177,469	△ 1.2	21,650	84.6
10月	257,251	11.7	56,248	3.0	182,813	9.2	18,190	118.6
11月	312,605	30.0	56,648	19.5	236,677	29.0	19,280	102.9
12月	261,370	22.5	41,245	△ 15.1	194,755	25.3	25,370	172.2

資料:(社)全国タイル業協会統計  
(集計期間:平成21年1月～平成22年12月)

[第5表]

建築着工統計

区分		年度	平成21年	平成22年	前年比%
1 建築着工  (千㎡)	木造		48,225	52,255	108
	鉄骨・鉄筋C		2,753	2,819	102
	鉄筋C		24,280	25,194	104
	鉄骨造		39,693	40,609	102
	コンクリートブロック		79	88	111
	その他		456	494	108
	合計		115,486	121,459	105
2 新設住宅着工  (戸数)	持家	木造	234,907	252,929	108
		非木造	49,724	52,292	105
		計	284,631	305,221	107
	貸家	木造	106,163	99,245	93
		非木造	215,306	198,769	92
		計	321,469	298,014	93
	分譲住宅	木造	87,737	106,638	122
		非木造	81,100	95,250	117
		計	168,837	201,888	120
	給与住宅	木造	1,314	1,322	101
		非木造	12,159	6,681	55
		計	13,473	8,003	59
	合計	木造	430,121	460,134	107
		非木造	358,289	352,992	99
		計	788,410	813,126	103
	マンション		76,678	96,678	126
	床面積(千㎡)		68,324	72,910	107
㎡/戸		87	90	103	

資料: 国土交通省建築着工統計  
(集計期間: 平成21年1月～平成22年12月)